## 宮 崎 大 学

## 教育文化学部紀要

## 教 育 科 学

28

## 目 次

遠藤	宏美:小中一貫カリキュラムの構想プロセスにおける異校種間文化の相違 一小中一貫した「総合的な学習の時間」カリキュラムの検討を事例に —	1
遠藤	宏美・助川 晃洋:宮崎県小林市の連携型小中一貫教育実践における学力向上の取り組み ー質問紙調査による全体状況の把握ー	19
福島	裕子・立元 真・古川 望子・齊田 聖美・椎葉恵美子: 幼稚園教諭自身によるペアレント・トレーニングの実践 — どのような母親に効果が見られたのか —	61
福島裕	6子・立元 真・古川望子・椎葉恵美子・齊田 聖美: 幼稚園教諭自身によるペアレント・トレーニングの実践(2) 一どのような子どもに効果が見られたのか―	73
河原	国男・助川 晃洋・中山 迅・吉村功太郎・アダチ徹子・山下さちか・猪野 滋: 小中一貫教育現場への問題提起 一「確かな学力」概念に即しつつ、学力向上方針を問う―	83
助川	晃洋:活用型学力の育成と小中一貫教育カリキュラム: -学習指導要領の改訂と義務教育改革/地域教育改革のクロスロード	09
湯地	敏史・藤元 嘉安・岡村 好美・ケンタノマー ヤナワン: 生活科の実態における小学校教諭向けアンケート調査	19

平成 25 年 3 月